girl scouts

ガールスカウトやまなし

No.8　2018年3月

新芽（ひこばえ）は変化の中でも

（一社）ガールスカウト山梨県連盟　連盟長　　青木れい子

私たちの取り巻く環境は、ガールスカウト運動がこの地に種をおとした初めの一歩から現在に至る、およそ１世紀に及ぶ年月、変化を続けてきました。

ガールスカウト山梨県連盟も、少女の健全育成を願い、熱き思い（少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために責任ある市民として自ら考え行動できる人になるようにする）を胸に半世紀の年月を迎えようとしています。全ての会員が、その時ごとの様々な課題に積極的に取り組み、問題の本質を正しく見極め、解決に向けて、行動・継続・進化してきました。又、他団体、地域との交流活動においては、考え方・価値観・思いの違う人々との協調、共生社会で育み築き上げる力（新芽）の大切さ・あり方を学び、目に見えない思いやり・信頼・感謝・相手の気持ちなど、心の成長も積み重ねています。現在、私たちの取り巻く社会環境は、国際化・情報化・核家族化など急激に変化しており、特に子供の周辺環境は、非行の低年齢化・いじめ・ひきこもり・貧困・ネット依存と被害等大きく変化して様々な問題が顕在化しています。このような現状において、私たちガールスカウトの果たす役割はとても重要で身近な問題として意識し、積極的に取り組んで行くことが大切だと思います。

2018 年、会員一人一人が思いを一つにして、自身の可能性を信じ、様々な事に挑戦して能力を広げ、高めていってほしいと思います。いつでも、どこでも新芽は必ず育ち、健全な“目：芽”として力強く萌え出し、地に根付く未来へと成長・発展していくと信じます。

南関東地区連盟長・副連盟長会議に参加して

毎年、年 2 回東京都・神奈川県・千葉県・山梨県の南関東地区連盟長と副連盟長が集まり、年間の南関東地区行事の決定・意見交換・南関東地区としての日本連盟への提言書のまとめなどを行っています。

2017 年度の第 1 回会議は、4 月 21 日(金)に高田馬場にある東京都連盟で、第 2 回会議は、10 月 18 日(水)に千葉県の千葉みなと PIER-01 で開催されました。

第 1 回会議では、9 月の 2017 年度南関東地区年長部門事業と指導者研修会についての内容確認が行われました。その後、各連盟の海外研修・トレイナー育成・2020 年東京オリンピックに南関東地区としてどのように協力できるかなど、多岐にわたり話し合いを行いました。

第 2 回会議では、9 月に開かれた南関東地区年長部門事業と指導者研修会を受けて、次年度からの開催頻度や在り方についての検討を行ないました。年長部門事業は 2018 年度山梨県連盟の担当となることから、開催場所と日程希望の確認を行い、指導者研修会は、次年度から 2 年に 1 度の開催とすることを決定しました。これに付随して、各連盟主催のリーダー養成講習会・指導者研修会などの開催情報を南関東地区に配信して、他県の講習会や研修会にも参加しやすいようにしていくことを確認しました。また、どの連盟でも悩みとなっている常任委員の募り方について各県の情報をもらいました。会議終了後は地元の美味しい食事を頂きながら、更に各県の悩み事などの意見交換を行ない、交流を深めました。

2018 年度は、年長部門事業と秋の連盟長・副連盟長会議、そしてトレイナー会が山梨県連盟の担当となることから、身を引き締めて事業に取り組んでいきたいと思います。また、皆様にも更なるご協力をいただきたく宜しくお願いします。

（副連盟長　水口晴美）

2017　八ヶ岳チャレンジキャンプ

日にち	2017 年 8 月 4 日(金)～6 日(日)　2 泊 3 日
場所	北杜市高根町清里　県立八ヶ岳少年自然の家
テーマ	あんなことといいな！できたらいいな　♪
助成金	国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」
参加者数	未就学児 3 名・小学生 88 名・中学生 14 名・高校生 6 名　・成人 63 名 一般の少女 3 名・見学の保護者 8 名・留学生 14 名　　**計 199 名**
留学生出身地	タイ・ベトナム・モンゴル・インドネシア・グリーンランド・韓国・中国・米国

8 月 4 日の開会式。しおりを手にしたノビ子ちゃんがキャンプの不安を訴えています。そこに♪あんなことといいな！できたらいいな♪と歌いながら登場してきたのは何とドラえもんとその仲間たち。みんなでノビ子ちゃんを励まします。

役を演ずるのはヤングリーダーたち。スカウトたちがノビ子ちゃんと共にチャレンジしたくなるような筋書を作成し、プログラムの中に織り込みました。その演出は見事成功。課題にチャレンジした全員が最後にご褒美の”どら焼き“を手に入れることが出来ました。

このキャンプに留学生 14 名が参加。年長スカウトと野外生活を共にしました。お国の歌とダンスを教わり、キャンプファイヤーで地区の出し物として発表。それを参加者みんなで踊った楽しさは大きな喜びとなり一体感を生み出しました。振り返りの中の、「友達が出来た！みんなと協力して行うことが出来た！次はもっと仲間づくりのキャンプをしたい！」などの感想から、国や年齢は違っても、思うことは同じだとわかりました。

ガールスカウトは一生を通して経験できる生涯教育～journey ジャーニー～。今回のキャンプでは、テンダーフットから成人まで全部門の仲間がそれぞれ年代に合った活動をし、役割を果たしました。改善すべき点は多々ありましたが、大した怪我もなく病人も出ずに多彩なプログラムを終えられたのは、各年代のチカラがそれぞれのところで発揮されたから。もし全員で年代順に並び写真を撮れば、山梨県連盟の“ジャーニー”がそこに見えたことでしょう。

（実行委員長　丸山久美子）

1 日目	2 日目	3 日目
開会式	ドラえもんのとびら	撤営・資材返却
設営	＊秘密基地づくり	森のコンサート
カフェかたくり	＊畑のレストラン	オープニングセレモニー
野外料理	＊ブースめぐり	森のコンサート発表会
交流タイム	着せ替えカメラ　ドラえもんに変身	閉会式
スカウツオウン	助けよう！お医者さんのカバン	
	何人助けられるかな？万能ワナ	
	とっても大好きマイパトロール	
	思い出再現機	
	これで完璧♡暗記サモア	
	ドラえもんのとびらエンディング	
	キャンプファイヤー	

団活動

1 団　新春お雑煮会　今年は名古屋のお雑煮作り

全員笑顔で新春を祝いました

2 団　クリスマスキャンプ

キャンドル・ブーツ・歴史年表作り
ウァー 53 年！！

3 団　おやつ作り教室

富士河口湖町食改善推進委員会の皆様と
さつまいも餡とカボチャ餡のどら焼

4 団　龍源寺でお月見集会

説法を聞き
手作りお団子
でお月見

6 団　こんなに高いよ。やっほー！

ツリークライミング体験教室
ロープの扱い方を真剣に教わりました

9 団　広報にも力を入れました

デート DV に関する活動を NHK ニュースで PR

10 団　デイキャンプ

カレーの野菜を切って準備
ちゃんと猫の手になっているね

12 団　沖縄・山梨　12 団の再会

よく来たじゃん！『ほうとう』で おもてなし

13 団

久しぶりにスカウトと活動し、ちょっぴり若返ることができた気がします！

15 団　いつもの 10 倍食べた、食べた！

流れてくるそうめんを夢中でキャッチ

17 団　クリスマス会

集会で習ったアフタヌーンティーでリーダー方をおもてなし

18 団　秋を見つけに野外集会
ウェルネスパークから猿橋まで散策

19 団　牧丘町にて『きらめ樹』皮むき間伐体験

森のよみがえりのお手伝い

愛宕山こどもフェスティバル

5月3日(祝)、県立愛宕山こどもの国において、愛宕山こどもフェスティバルが開催されました。今年度は、国中地区の1団、2団、4団、9団、19団が参加しました。各団はそれぞれ趣向を凝らしてゲームやクラフトのブースでお客様をお迎えしました。来場した多くの県内外の親子は、スカウトたちが教えてくれるゲームやクラフトに真剣に取り組んでいました。笑顔で溢れた愛宕山になりましたが、スカウトたちは、おもてなしの楽しさとむずかしさの両方を学んだ、こどもフェスティバルでした。

（担当リーダー・1団　甘利玲子）

ヤング街頭キャンペーン『ダメ。ゼッタイ。』普及活動

6月24日(土)に、ヤング街頭キャンペーン『ダメ。ゼッタイ。』普及活動が県内各地で行われました。県連盟でも、スカウトたちが各地域でそれぞれ参加しました。

甲府市では、甲府駅前で薬物乱用防止を訴え募金活動を行ないました。薬物乱用が低年齢化している中、今回はジュニアも参加しての活動となりました。スカウトの声には、高校生の皆さんも立ち止まって、パンフレットを受け取って下さったり、募金に協力して頂いたり、同世代への普及活動の成果を感じることが出来ました。当日の活動の様子は、夕方のニュースで、放映されました。

（担当リーダー・12団　田辺清子）

関東海っ子塾

今回で3年目の開催となる関東海っ子塾。8月21日(木)から1泊2日の海っ子塾に、スカウト27名、一般4名、その他会員6名の参加がありました。三菱みなとみらい技術館見学、マリンシャトル乗船の他、JAMSTEC(海洋研究開発機構)にて世界最高水準の有人潜水調査船『しんかい6500』、世界最大規模のスーパーコンピュータ『地球シミュレータ』を見学。そして地球深部探査船『ちきゅう』の話を聞きました。また群馬県連盟とミニ交流会も行いました。

街中での移動もあり心配していましたが、さすがはスカウト。日頃の規律訓練の成果を十分に発揮してくれました。海という日頃親しみのないテーマに、スカウトは興味津々。海っ子塾は今回で終了となりますが、今回のように様々な機関と連携し、珍しい経験の機会を多く提供できたらと思います。

（引率リーダー・2団　森川佳央理）

県リーダースクラブ

県リーダース前期事業が 10 月 28 日(土)に 16 名の参加の下、都留市小形山にて開催されました。県立リニア実験センター・尾県郷土資料館(山梨県有形文化財)の見学をしました。実験センター『わくわく館』では、超電導リニアのしくみを実験と装置で体験学習の後、リニア実験線の走行試験を間近で見学しました。その後、徒歩で尾県資料館に移動しました。資料館では館長さんがユーモアを交えて説明をしてくれました。2 階の展示コーナーで、リーダー全員で丸くなりあやとりをしました。みなさん本当に指が動いて感心しました。国中・郡内のリーダーが、仲良く語り笑い、ふれあって、実りある会となりました。

(担当リーダー・6 団　勝見恵子)

国中リーダースクラブ

12 月 8 日(金)、“国際交流、異文化交流”と言うテーマで開催しました。8 月に八ヶ岳で行われた連盟キャンプに参加したベトナムからの留学生のズンさんと友達のタンさんの二人に講師として来ていただきました。

2 人は裾の短い活動的なアオザイを着て登場。とてもお似合いでした。ベトナムの日常を聞いたりした後、ベトナムコーヒーの立て方の実習を行いました。練乳を入れたコーヒーの味や香りは上品でした。ベトナムから見た日本、連盟キャンプの感想、日本から見たベトナム等、質疑応答はインタビュー形式で行い、大変盛り上がりました。最後にベトナムのゲームや歌唱指導を受け、充実したリーダースクラブとなりました。

(担当リーダー・1 団　石原とし子)

郡内リーダースクラブ

11 月 11 日　リーダー〇〇名が参加し、秋の鎌倉散策を楽しみました。お得な休日パスを購入し、いざ鎌倉へ。私は長谷寺、文学館コースを選びましたが、鎌倉＝お寺というイメージは払しょくされ、佐藤栄作元首相などが別荘として使用したという文学館にすっかり魅了されてしまいました。そこにたどりつくまでの閑静な住宅街はモダンな建物にも関らず、古都鎌倉にマッチし、坂道の先にある相模湾を一望する館内は、当時の息吹が聞こえるようでした。庭も素晴らしく、バラが開花する時期には、他の洋館も含め、是非訪れたいと思いました。天候にも恵まれ鎌倉の思い出と共に各団のリーダー方と会話を楽しみ、より一層リーダースクラブの親睦を深めた秋の一日でした。

(参加者・15 団　SCAPP　渡辺田津子)

2017 年度南関東地区年長部門事業

9 月 17 日(日)～18 日(月)に南関東地区年長部門事業が国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、山梨県連盟からはシニアスカウト 6 名が参加しました。内容は“VAV バッジに挑戦！”ということで、差別と暴力のない世界をつくるためにできることを、いくつかのセッションに分かれて話し合いました。皆真剣に取り組んでいましたが、出てくる言葉が難しく理解ができず、発言ができなかったり、差別や暴力といった内容だったために体調を崩すスカウトもいたり…と、少し苦戦していた様子でした。難しい内容でしたが、参加スカウトは一生懸命頑張り、無事バッジを取得。他県のスカウトとも交流ができたので、大変良い経験になった 2 日間だったと思います。

(引率リーダー・10 団　北村紗希)

輝くガールスカウトOG

磯部智那さん（県連盟トレイナー、4団リーダー）

私は今、夫の実家のすもも農園を手伝いながら4歳になる息子を育てています。そしてもう1つ私が取り組んでいるのが、防災ママ@北杜というママサークルでの、子育て世代への防災啓発活動です。大人一人でも生き残るのが大変な災害が起きた時に、小さなこどもを持つ母親は2人分の命を守らねばなりません。「こどもの命を守れるママになる」をテーマに、ひとりでも多くの母親に考えてもらう為に、子育て施設での非常食の試食会や、専門家を招いての防災ワークを行っています。

GSで企画に慣れているおかげで、アイデアが浮かんで意見が言えたり、イベントの段取りもスムーズにできています。何より人に役立つ活動に高いモチベーションで臨めることには感謝しています。GSでも防災マイスターがあるので、スカウトたちには積極的に挑戦してほしいです。

佐山容子さん（10団　SCAPP）

私は、小学校1年生の時にガールスカウトに入りました。スカウト活動で1番印象に残っていることは、キャンプです。リーダーに褒められた事で、火おこし、野菜の切り出しが大好きになり、率先して行っていた事、また合同キャンプでは他の団のお友達と活動を共にし沢山刺激を受け、大変楽しかった事を覚えています。

幼い頃からお菓子作り、お料理が大好きで”お店を持ちたい”という夢の為に、18歳で服部栄養専門学校へ。卒業後、東京都内のイタリアレストランに就職し、後にイタリアへ修行に行きました。お店を持ちたいという目標があったので、親元を離れ生活する事の不安は全く有りませんでした。厨房の中は殆ど男性ばかりでしたが、女性だから出来ないと思われるのが嫌で、必死で働きました。また仲間と協力しなければお店は立ち行きません。沢山の仲間に支えられて、毎日が充実していました。現在は、都留市でイタリアレストラン“ロカンダ　アブラッチ”を営んでいます。

皆さんの夢は何ですか？大好きな事は？自分を信じ自分で行動する事！何でも挑戦して下さい。夢は必ず叶います！！

藤田まやさん（17団　SCAPP）

駅前で見かける水色のベレー帽をかぶった女の子に憧れ、小学4年生の時に私もその一員になりました。それから年齢を重ね、結婚し、帯同した主人の海外赴任先でベリーダンスと出会いました。素敵な先生に恵まれどんどんのめり込み、帰国後もレッスンを続けておりましたがあるきっかけをいただき、5年前から「教える」という仕事を始めました。ベリーダンスは世界最古の踊りといわれるほど歴史が長く、諸説ありますが6000年前からあるといいます。日本人である私がアラブの習慣やリズム、音楽を理解し、伝えるのには困難もありますが、ベリーダンスを通じて生徒さんたちが、日々女性として輝き、自身に「自信」を持ってもらえたら、と常々思っております。またそれはガールスカウトで学んだ「自己肯定感を高める」ことを実践するよい機会にもなっています。

好きなことを仕事にするのは大変なこともありますが、願えば叶いますよ！

＜GS山梨県連盟＞　〒４００－０８１１　甲府市川田町５１７　山梨県立青少年センター内
TEL・Fax　０５５－２２８－６６３７　（火・木　１３：３０～１６：３０　但し、月が祭日の翌日は休業）